

2025年度

Zoom開催

地域包括支援センター 初任者研修



地域包括支援センターの機能・役割や最新動向を学ぼう！

＊兵庫県介護支援専門員協会の単位認定研修です。

＊希望者には認定シール、主任介護支援専門員更新研修申込みのための履修証明書を発行します。

本研修では、センター業務の基本となる「総合相談支援業務」と「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」を中心に、制度や総合事業等の最新動向について、講義にグループワークを交えて理解を深めます。センターのあり方や役割、チームアプローチの重要性について学びましょう。

「初任者研修」ですが、中堅やベテラン職員の方にとっても、改めてセンターの業務や役割を振り返る機会になりますので、経験年数にかかわらず、ぜひご受講ください。

日時

6月17日（火） 9:30～16:45
(受付開始 9:10～)

対象者

- ・地域包括支援センター職員
(社会福祉士、保健師等、主任ケアマネジャー、その他の職種)
- ・サブセンター・ランチ職員 ・行政職員 等

講師

一般社団法人 コミュニティーネットハピネス
代表理事 **土屋幸己氏**

受講料

- ①全国社会福祉士会 会員／2,200円
- ②一般／5,500円



研修内容

- 【講義】「総合相談支援業務」／「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」
- 【演習】グループワークによる意見交換
- ・日頃の業務、センターについて気づいたこと
- ・今後の業務実践で取り組みたいこと

申込方法は
次ページ参照

主催：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
地域包括支援センター支援委員会

後援：兵庫県介護支援専門員協会、兵庫県看護協会



078-265-1330

講師略歴

一般社団法人 コミュニティーネットハピネス

代表理事 土屋幸己氏

- 2006年4月～2015年9月 富士宮市福祉総合相談課長（兼）地域包括支援センター長
- 2015年10月～2019年3月（公益財団法人）さわやか福祉財団
- 2000年 日本社会福祉士会 第1期 成年後見人養成研修終了
- 2016年 認定社会福祉士登録
- 一般社団法人）成年後見支援センター「ぱあとなあ静岡」委員
- 公益社団法人）日本社会福祉士会 地域包括ケア推進委員会委員（高齢在宅班） ■公益社団法人）日本社会福祉士会 生活困窮者支援委員会委員 ■国際城西大学 兼任講師（2013年～） ■厚生労働省 地域包括ケア推進指導者養成研修企画委員（2010年～2012年） ■厚生労働省 安心生活創造事業推進委員会委員（2011年～2012年） ■厚生労働省 「生活困窮自立促進プロセス構築モデル事業」統括委員会委員（2013年） ■厚生労働省 「相談支援の質の向上に向けた検討会」構成員（2014年）
- 共著『「困難事例」を解きほぐす～多職種・多機関の連携に向けた全方位型アセスメント』現代書館、2021

申込方法

※定員：60名（先着順）

＊申込者数が一定人数に満たない場合は、研修を中止することがあります。
その際は、登録されたメールアドレスにご連絡します。

社会福祉士会の研修管理システム「manaable（マナブル）」に
兵庫県下記のURLかQRコードよりアクセスし、受講者登録してください。
登録後ログインをして、当研修にお申し込みください。



<https://hacsw.manaable.com/signup>

- ＊利用者登録には、メールアドレスが必要です。
- ＊基本は個人単位の利用者登録ですが、事業所での申込み、お支払いも可能です。
（その場合は、代表者の設定、事業所の登録等が必要です。）
- ＊受講料の支払いは、銀行振込（手数料ご負担ください）、コンビニ払い、クレジットカード払いから選択できます。「manaable（マナブル）」よりお支払い手続きに進んでください。

詳細は、兵庫県社会福祉士会ホームページの「研修情報」をご参照ください。
<http://www.hacsw.or.jp/training/>

オンライン研修受講の注意事項

- ＊本研修はZoomを使用して行います。オンライン環境及びパソコンなどの機器が必要です。
（安定したインターネット環境での受講を推奨いたします。）
- ＊本研修ではグループワークを行いますので、おひとり一台の機器をご用意ください。
（一台で複数の方が受講することはできません。）
- ＊資料のダウンロードや研修当日のZoomへの入室も、「manaable（マナブル）」を利用します。
（招待メール等はお送りしません。）

お問合せ先：兵庫県社会福祉士会

☎ 078-265-1330
entry@hacsw.or.jp